

当院は、ジェネリック医薬品の使用に積極的に取り組んでいます

ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に製造販売される、**新薬と同一の有効成分を同一量含み、効き目が同等***な医薬品の事です。厚生労働省も使用を推奨しています。当院では、ジェネリック医薬品の使用に積極的に取り組んでいます。

*新薬が効能追加を行っている場合など、異なる場合があります。

国の厳しい審査をクリア

ジェネリック医薬品は、国の厳しい審査をクリアしたものが承認されています。有効性や安全性、品質も新薬と同等です。

低価格で個人負担が軽くなる

新薬と同じ有効成分を使用し、開発費用が抑えられるので低価格です。医療の質を落とすことなく、経済的負担が軽くなります。

医療費を有効活用

個人負担の軽減だけでなく日本全体の医療費の効率化が可能です。その医療費は新技術や新薬の導入に活用できます。

医療保険制度を次の世代に引き継ぐ

少子高齢化が急速に進む中、現在の優れた医療保険制度を維持し、子どもたちや次の世代に引き継いでいくことに貢献します。

ジェネリック医薬品は医療用医薬品です。希望される場合*は、医師・薬剤師にご相談ください。

*すべてのお薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。

医薬品の供給状況により、投与する薬剤が変更される場合があります。治療計画の見直しや薬剤変更を行う必要が生じた場合は、患者さんに十分説明して変更いたします。